イ　運営費交付金により退職給付を措置する場合

退職一時金については、運営費交付金により財源措置がなされるため、退職給付に係る引当金は計上しておりません。

また、行政サービス実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は、会計基準第38に基づき計算された退職一時金に係る退職給付引当金の増加額を計上しております。なお、退職給付債務のうち役員分については、当事業年度末における退職手当要支給額に基づき算定しております。

4．たな卸資産の評価基準及び評価方法

仕掛品及び貯蔵品については、個別法に基づく低価法により評価しております。

5．外貨建資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、当事業年度末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

6．行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

⑴　国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用の計算方法

近隣の地代や賃貸料を参考に計算しております。

⑵　政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用の計算に使用した利率

平成28年４月１日付事務連絡「「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を受けた平成27事業年度財務諸表における行政サービス実施コスト計算書の機会費用算定の取扱いについて（留意事項）」（総務省行政管理局、財務省主計局法規課公会計室）に基づき、０％で計算しております。

7．消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。なお、資産に係る控除対象外消費税は発生年度の期間費用としております。ただし、個々の資産に対応すべき金額が合理的に算定可能なものについては、取得原価に算入しております。

8．会計方針の変更

改正後の独立行政法人会計基準等を当事業年度より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法は期間定額基準としております。また、割引率の算定方法については、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率へ変更いたしました。

なお、当該変更に伴う財務諸表への影響はありません。

Ⅱ．貸借対照表

1．運営費交付金から充当されるべき賞与の見積額	3,709,940,130円
2．運営費交付金から充当されるべき退職給付の見積額	33,904,986,082円

Ⅲ．損益計算書

＊1．研究業務費　人件費の内訳

役員報酬	67,631,244円
給与及び手当	18,359,139,312円
賞与	6,001,901,266円
法定福利費	4,328,165,925円
退職金費用	1,917,689,800円
契約職員給与及び手当	6,532,189,135円
その他の人件費	1,655,870,100円

＊2．その他の研究業務費のうち主要な費目および金額

研究委託費	7,027,530,286円
消耗品費	6,360,013,024円
技術委託費	3,213,055,299円
保守費	3,163,865,466円
電気料	2,242,790,260円

＊3．一般管理費　人件費の内訳

役員報酬	107,735,404円
給与及び手当	1,652,360,806円
賞与	542,494,913円
法定福利費	387,071,798円
退職金費用	204,196,473円
契約職員給与及び手当	412,242,855円
その他の人件費	151,544,499円

＊4．その他の一般管理費のうち主要な費目および金額

保守費	1,720,690,078円
電気料	1,026,451,973円
修繕改修費	194,721,283円

Ⅳ．キャッシュ・フロー計算書

1．資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	14,536,618,753円
定期預金	△2,000,000,000円
資金期末残高	12,536,618,753円

2．重要な非資金取引

無償譲受による資産の取得	2,011,138,192円

Ⅴ．行政サービス実施コスト計算書

引当外退職給付増加見積額のうち、国又は地方公共団体からの出向職員に係るもの　△39,882,530円

Ⅵ．金融商品の時価等

1．金融商品の状況に関する事項

資金については、預金保険制度により全額保護の対象となる決済用普通預金において管理しております。

未収債権等に係る顧客の信用リスクは、債権管理規程等に沿ってリスク低減を図っております。

2．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：百万円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
⑴　現金及び預金	14,537	14,537	―
⑵　研究業務未収金	5,965		―
貸倒引当金	△ 0		
小計	5,965	5,965	―
⑶　未収金	50		―
貸倒引当金	△ 0		